

EXTreme PowerEdge Plusカードエッジコネクタ

データセンターが大量のエネルギーを消費する中で、エンジニアはパフォーマンスを犠牲にすることなくエネルギー効率を向上させる方法を見つける責任を担っています。EXTreme PowerEdge Plusカードエッジコネクタは、電流密度が高く、ロープロファイルのハウジングを提供することで、データセンターの電力管理に革命をもたらします。モジュラーハードウェアシステム共通冗長電源装置（M-CRPS）の機械的規格にも適合するこのハイパワーカードエッジコネクタは、電気要件を十二分に満たしており、お客様の設計にさらなるパフォーマンスマージンを実現します。この最先端のカードエッジコネクタ技術がもたらす優れた効率性と信頼性を体験してください。

利点と特徴

低接触抵抗、低電力損失、高信頼性を実現
各電源回路には8個の独立した接触点（PCBへの嵌合点）があり、電流フローに複数の経路を確保できます。そうすることで全体的な接触抵抗が低減されるため、エネルギーの非効率性と熱発生も低減されます。

M-CRPSの機械的要件に適合し、電気的要件を十二分に満たす

これらのコネクタは、電源回路に7.62mmピッチ、信号回路に2.54mmピッチを使用してM-CRPS規格への準拠を確保しており、効率性を最適化して、停電によるダウンタイムのリスクを最小限に抑えます。

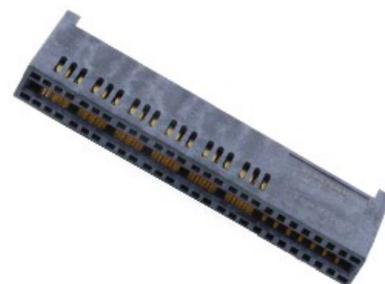
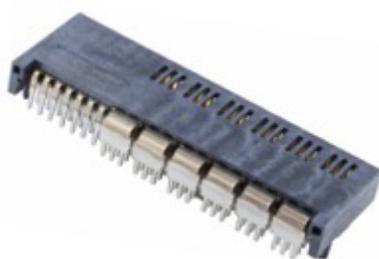
電流	47.0A/回路 (12回路コネクタ)
電圧	電源 - 100V、信号 - 60V
耐久性	嵌合サイクル200回
動作温度	-55~+105°C

市場のどのカードエッジコネクタよりも高い電流密度

これらのコネクタには、12Vで3,300W以上に対応する革新的な二段端子設計が使用されています。お客様は、サイズや効率性で妥協する必要がないというメリットを得られます。

システム過熱を防止

ロープロファイルハウジングによってエアフローが改善するため、システム冷却が向上し、熱損傷の防止に役立ちます。



市場と用途

データセンター
パワーシェルフ
電源装置

テレコミュニケーション/ネットワーク
サーバー
ストレージデバイス
スイッチ



パワーシェルフ



サーバー

EXTreme PowerEdge Plusカードエッジコネクタ ➤

仕様

参考情報

パッケージング：テープとリール
ULファイル番号：E29179
CSAファイル番号：019980_A_000
設計仕様：ミリメートル
RoHS指令準拠：はい
低ハロゲン：はい
PFAS準拠：はい

物理的仕様

ハウジング：LCP、UL94 V0
端子：高性能銅合金
メッキ：接触部 - 金、テール部 - 錫
嵌合PCB厚：1.57mm
動作温度：-55~+105°C

電氣的仕様

電圧：電源 - 100V、信号 - 60V
電流：電源 - 47.0A/回路（12電源回路コネクタ）
接触抵抗値（最大）：0.6ミリオーム

機械的仕様

12個の電源回路と14個の信号回路コネクタの嵌合力
（最大）：140N
12個の電源回路と14個の信号回路コネクタの抜去力
（最大）：10N
耐久性：嵌合サイクル200回

注文情報

プロダクトファミリー	シリーズ番号	向き	電源回路	信号回路	取り付けスタイル
EXTreme PowerEdge Plus カードエッジコネクタ	219476-0000	直角	12	14	はんだテール
	219476-0100				